

キャラクター名	プレイヤー名				
プロセラーベ=サーベイヤー					

メインクラス	ソーサラー	Lv.1:	メイジ	レベル	10
サポートクラス	シャーマン	Lv.1:	シャーマン	性別	女
称号クラス				年齢	自我が目覚めて数ヶ月
種族	エクスマキナ			境遇	放浪者
出自 (効果)	神官			目標	奪還

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	11	9	6	26	18	15	7
ボーナス	3	3	2	8	6	5	2
クラス修正	0	1	0	3	1	3	0
他修正							
能力値	3	4	2	11	7	8	2

HP	69
MP	106
フェイト	6

	装備品	射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	フォースワンド	至近	-1	11	0	0	0	0	0
左手	おしゃれの盾		0	0	0	3	0	-1	0
頭部									
胴部	鷹の騎士のローブ					4			
補助	クラダーリング					8	8	-2	
装身具	奥義書								
	能力値		4	0	2	0	8	9	8
スキル	ギルド効果					4	4		
その他	ライドニッパー					5	5		
	総計(右)		3	11					
	総計(左)		4	0	2	24	25	6	8
	総計(両)								m
	ダイス数		2 d	2 d	2 d				

能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	7		7 + 2 d	
トラップ解除	4		4 + 2 d	
危険感知	7		7 + 2 d	
エネミー識別	11		11 + 3 d	
アイテム鑑定	11		11 + 2 d	
魔術判定	11		11 + 3 d	
呪歌判定			+ d	
鍊金術判定			+ d	

現在重量 :	48
最大重量 :	77

所持品	
MPP	ドレスブック
HHPP	
万能薬	
小道具入	
ベルトポーチ	
異次元バッグ	
HMP	
Pホルダー	
インセンス	
蘇生薬	
ライドニッパー	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
チューニング	★	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果 : 能力基本値をふたつ選択し、キャラクター作成時に、選択した能力基本値の片方に+4し、もう片方に-1								
マジシャンズマイト	5	-	パッシブ	-	自身	自動成功	5	
効果 : 魔法攻撃のダメージに+[SLd]する。								
コンセントレイション	1		パッシブ				1	
効果 : 魔術判定+1D								
マジックblast	2	3	ムーブ				3	
効果 : 対象:範囲のSL*2								
デイメア	1	7	メジャー	20m	単体	魔術	1	
効果 : 貫通dmg2D+5								
ソウルブレイカー	4		パッシブ				5	
効果 : デイメアdmg+SL*3								
マジックフォージ	3	3	dmg直前	自身	自動成功	3		
効果 : 魔法攻撃dmg+SL*2D シーン1								
リゼントメント	1	シナ1	魔法攻撃同時	自身	自動成功	1		
効果 : 対象:単体のdmg+[CL*10]								
ハーミット	5						5	
効果 : シャーマンのスキル判定達成値にSL+1								
ディストラント	1	6	dmg直前	20m	単体	自動成功	1	
効果 : ダメージ時恐怖付与 (判定-2D) ラウンド1								
プリセプト:ネイキッド	3		パッシブ	自身		3		
効果 : 魔法攻撃dmgSL*3 装備不能部位:頭部								
フォビドゥンカース	3	3	マイナー				3	
効果 : 魔法攻撃dmgSL*10 dmg与えられない場合SL*5の自傷口ス								
ダブルキャスト	1	15	メジャー	自身	自動成功	3		
効果 : シナSL:メジャーの魔術を2回行使								
ミュトスノウリッジ	1							
効果 : 神話や伝説について知力判定+1D								
モンスター口ア	1							
効果 : 工字ミー識別+1D								

HPポーション1使用 MPP17使用
エリンディル西方において発掘されたゴーレム。 本体に刻まれた様式から、かつてここ西方の地において狂気の工匠卿として エクスマキナを作製していた人物の1品物であると鑑定された。
しかし、発掘された際には自我を司るコアが機能を失っていた。 骨董品として無限の砂漠に住まう部族へと行き着いたその身は 失ったコアにシャーマンの魂を降ろし、より確実な 神への交信、翻訳機として部族の繁栄のため利用されようとしていた。
いびつな身体と魂から放たれた願いは正しく届くことはなく ねじれた欲望に染まった祈りをシャーマンの神はよしとはしなかった。 月の女神ブリガンドゥアへと繋がったコアから神の魔術が流れ出し、 一夜にして部族は砂塵と化していった。
そんな中、野心から生み出された悪夢から起き上がる影が一つ。 女神との交信により新たな自我をそのコアに宿したエクスマキナがいた。
コアに宿るこの感情は、本来の自身を、機能を失った悲しみなのか。 砂漠に散った魂たちの、呪いの声に震えているのか。

【キャラクター名】

プロセスの構成要素

— プレイヤー名 —

所持品